

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	24年度に行った、ケアマネジメントの流れの変更と書式の変更を定着させて、より効果的に機能していくこと	入居者一人ひとりのニーズに合ったサービスの提供の基となるケアプランが立案できる	<ul style="list-style-type: none"> ・「パーソンセンタードケア」の理念の共通理解を深め、利用者視点でのプランのための勉強会の開催と、研修会参加を促す。 ・チームで行う「ひもときシート」による事例検討 ・計画作成担当者と入居者担当職員による話し合いの定期開催 	12ヶ月
2	19	家族との話し合いの機会を多くとり、一緒に協力し合う関係作り	双方向のコミュニケーションを図り、本人の意向を家族とともに支援する体制が出来る	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン作成のための家族との話し合いを密に行う ・定期的な電話連絡と紙面による状況報告 ・事業所活動への参加を積極的に促す 	12ヶ月
3	28	入居者のための職員配置による職員負担の軽減	入居者のケア環境の整備と職員の働きやすい職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の生活リズムに合わせた職員の勤務シフト変更 ・短時間パート職員を有効に配置し、無理のない勤務体制をとる ・加算の可能性を考え、職員の充実を図る 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。